

東京女子医科大学附属足立医療センター

メディカルネットワーク



No. 37



病院長あいさつ
塩沢 俊一



INDEX

副院長就任挨拶 2

新任部長挨拶 3

乳腺診療部 4

耳鼻咽喉科 5

心療・精神科 6

脳神経外科 7

心臓血管診療部 8

リハビリテーション科 9

総合診療科 10

救急医療科 11

Acute Care Surgery センター 12

眼科 13

泌尿器科 14

心臓血管外科 15

外科 16

栄養サポートチームの活動紹介 17

緩和ケアチームの活動紹介 18

連携登録医のご案内 19

予約のご案内 20

各科 紹介

皆さま、こんにちは。

昨年11月15日より病院長を務めております塩沢俊一です。

本誌は平成17年5月に東京女子医科大学東医療センターのニュースレター「メディカルネットワーク」として初めて発刊し、早いもので今年で20年目を迎えました。この間、当院は足立区江北地区への移転、そして“附属足立医療センター”と改称し、地域の中核医療機関として信頼いただける病院をめざしてきました。近隣地区の先生方におかれましては、長きにわたり多大なるご支援とご協力をいただきましたこと、深くお礼を申し上げます。

移転後4年目を迎えた現在、改めて全部署・部門で診療体制の見直しと改善を図っておりますが、地域医療支援病院として本来の使命である「住み慣れた地域内で希望する医療サービス」を提供できるよう、地域の先生方との医療連携をより強化して参りたいと思います。

本誌は年2回の発刊のため、本号では約半数にあたる診療科と多職種によるチーム活動のご紹介をさせていただきました。各診療科が最も得意とする領域を中心に概説しておりますが、関連するしないに関わらず診断・治療にお困りの際はぜひご紹介いただくと幸いです。今後も区東北部の地域医療支援病院として、より一層の医療の確保を図るに相応しい病院をめざし全職員で努力して参ります。引き続きご支援を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

このたび、2024年11月から新体制となった「新生東京女子医大」の附属足立医療センター副院長を拝命いたしました眼科の須藤史子でございます。診療部門を担当致します。足立医療センターは大学附属病院と地域医療支援病院として診療を強化しつつ、医学部・看護専門学校の学生、初期・後期研修医の教育施設、ならびに高度先進医療のための研究機関としての役割を果たしていく使命があります。常日頃から地域の先生方には、ご理解とご協力を頂き、多くの患者様をご紹介賜り感謝申し上げます。当院を訪れる患者様に誠意をもって診療し、安心安全な医療の実践と質の高い医療の提供のために、当院一丸となって取り組んでまいります。働き方改革が推進されている勤務医の現況を踏まえつつ、地域の先生方との連携をさらに深め、地域医療に当院の診療部門が貢献できるよう、そしてこの地域の将来の医療を担えるような医療人を輩出していけるように、診療部門の運営に努めていきたいと思っております。何とぞよろしくお願い申し上げます。



副院長
須藤 史子

このたび、2024年11月より東京女子医科大学附属足立医療センター副院長に就任いたしました高木博でございます。私の担当分野は、診療支援・連携部門および管理部門であります。当院は、近隣地域の先生方からご紹介いただいた患者様の診療を行い、適切な治療後に地域医療へお戻りする役割を担っています。また、大学病院ならではの高度な医療を提供するとともに、救命救急センターを併設し、三次救急を含めた救急患者の受け入れも行っております。地域の医療機関と密接に連携し、地域住民の皆様にとって最善の医療をスムーズに提供することが、私たちの使命であると考えています。この使命を達成するため、当院が抱える課題を抽出し、状況を迅速に改善するべく、努力を続けてまいります。



副院長
高木 博

私は整形外科を専門としており、整形外科部長も兼務しております。当科では、人工膝関節置換術支援ロボットを導入し、正確かつ低侵襲な人工膝関節置換術を施行しています。また、膝関節疾患、脊椎疾患、股関節疾患、手の外科疾患、外傷症例など、各分野に精通した専門医が治療を担当しておりますので、患者様のご紹介をお願いいたします。

今後も地域医療の発展に貢献すべく、全力を尽くしてまいりますので、引き続きご指導、ご鞭撻のほど、よろしくお願い申し上げます。

令和6年7月より、足立医療センター心臓血管診療部の診療部長として働き始めました。冠動脈カテーテル治療、冠動脈の虚血機能評価、冠動脈疾患患者の薬物療法、動脈硬化の薬物療法を専門に、大学病院の臨床の場で経験を積んでまいりました。他の病院では断られるような難治症例を中心に、2500症例以上の冠動脈カテーテル治療を主術者として経験してきました。近年、循環器疾患の治療の適応は、薬物療法や診断方法の発展の結果、変化してきています。最新のガイドラインに準じた治療方針を、一人一人の患者にテーラーメイドで提案します。薬物療法についても、一次予防および二次予防に関する、多くの臨床試験に携わってまいりました。動脈硬化の進行を抑制するための高血圧、脂質異常症、糖尿病等に対する治療方法を、患者さんに分かりやすく提案していくことを心がけます。また大学病院の使命である、高度で最新の、経験に基づいた診療を提供します。



心臓血管診療部 部長
嵐 弘之

このたび2024年9月1日付で、東京女子医科大学附属足立医療センター皮膚科の教授および部長を拝命いたしました。私は2019年4月から東京女子医科大学東医療センター（2022年1月に移転により、現在、附属足立医療センター）皮膚科にて勤務し、東京23区の城東・城北地区および東京都に隣接する埼玉県および千葉県の一部地域の基幹病院の役割を果たすべく、全力で取り組んでおります。近年、これまで「治らない」とされていた乾癬、アトピー性皮膚炎、皮膚悪性腫瘍をはじめとする様々な皮膚疾患について次々と病態解明が進み、病気のメカニズムに即した新規治療法が患者さんに使用できる時代となりました。患者さんにとって必要な治療法を過不足なく提供できるよう、信頼できる皮膚科を目指して皮膚科医局員一同で精進して参ります。



皮膚科 部長
梅垣 知子

令和6年10月1日より心臓血管外科の部長代行として赴任いたしました、古川博史（ふるかわ ひろし）です。心臓血管外科では心臓大血管手術や腹部大動脈瘤手術、ステントグラフト内挿術、末梢血管手術（EVT含む）、バスキュラーアクセス手術など、多くの心臓血管疾患の診療や外科手術を、本院の心臓血管外科と密に連携しながら行っています。近年の高齢者の増加とともに、侵襲の少ないカテーテル治療も積極的に行っています。引き続き地域医療に貢献できる診療科として、医局員一同、全力で診療、治療にあたります。また、心臓血管疾患の診断や治療内容、治療方針、手術適応など、お気軽にお問合せください。よろしく願いいたします。



心臓血管外科 部長代理
古川博史



1 抗癌剤の副作用による脱毛を軽減する 頭部冷却療法を実施しています。

- 抗癌剤の副作用による脱毛を軽減するための頭部冷却療法を2017年より導入して100人以上の患者さんに実施しております。脱毛を完全に抑えることはできませんが毛根の保護作用があり再発毛が早まるというメリットもあります。



2 ガイドラインに準拠した 最新の治療を提供しています。

- ガイドラインに準拠しつつ、最新のデータを取り入れた治療を提供しております。区東北部（足立・荒川・葛飾）唯一のがん診療病院として2024年は225例の乳癌手術を行いました。

	月	火	水	木	金	土
午前	平野	平野	石橋	石橋	平野	湯川(第1)
	湯川	湯川		藤田		石橋(第2)
	石橋					藤田(第4)、 平野(第5)
午後	平野	平野	—	石橋	—	—
	湯川	湯川				
	藤田					

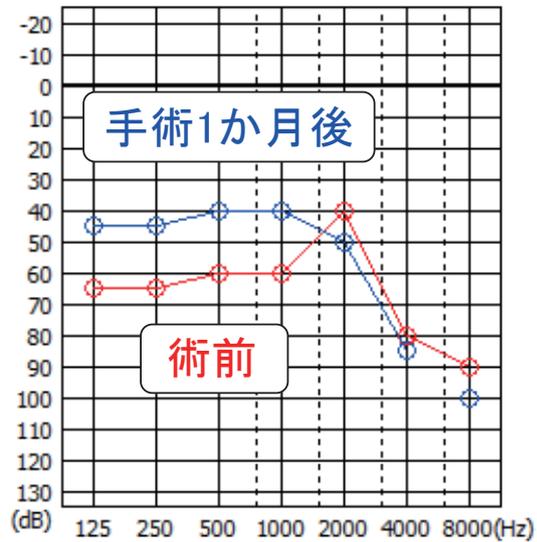
※朱色は女性医師です。



難聴で悩んでいる方
補聴器がうるさくてつけるのを諦めている方
ぜひご紹介ください
経験豊富なスタッフが対応します

当科
手術例

難聴、耳漏を主訴に受診 鼓膜に大きな穿孔あり



当科で行っている耳の手術風景



鼓膜の穴を塞いで、
音の伝わりを良くして聴力を改善

耳の中からだけでも
手術が可能なこともあります

当科耳科手術は基本的に局所麻酔、日帰りもしくは1泊2日
毎週水曜日 補聴器外来も行っています



月経前不快気分障害（PMDD）外来と 大人の発達障害（ADHD・ASD）外来のご案内

当科は、「心療・精神科」を標榜し、「こころ」と「からだ」の両方にまたがる様々な障害にに応じています。特に、うつ状態、不安、認知機能の低下などに関して、地域に生活されている患者さんや診療所の先生方との連携を重視しています。

一般的精神疾患（うつ病・双極性障害・統合失調症・不安症・身体症状症など）に加え、月経前不快気分障害（PMDD）専門外来と大人の発達障害外来の開設を特徴としています。

PMDDは、月経前の数日から10日間くらいに、極端な抑うつ、不安、イライラ、情緒不安定、興味の減退や集中力の減退を示す方のことをいい、月経がある女性の約5%程度に認めるといわれています。

当院のPMDD専門外来では、SSRI（選択的セロトニン再取り込阻害薬）という比較的安全な抗うつ薬を第一選択としています。当院のSSRI奏効率は80%程度認めました。

また、大人の発達障害外来は、注意欠陥多動症（ADHD）と自閉スペクトラム症（ASD）を中心に、その診断のための検査と方針決定を行なっています。

大人の発達障害に関する検査のニーズは年々上がってきていますが、当科では比較的スムーズに検査診断まで至ることができます。

是非、お問い合わせください。

東京女子医科大学附属足立医療センター
心療・精神科スタッフ一同



足立区出身の脳神経外科専門医が
丁寧に診察・治療し、
地域の皆様の健康を応援致します。
いつでもご相談ください!



担当
富永 禎弼

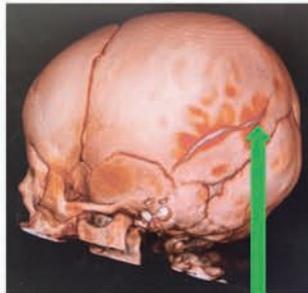


(毎週金曜AM 頭部外傷・脳血管障害・低侵襲外来担当)

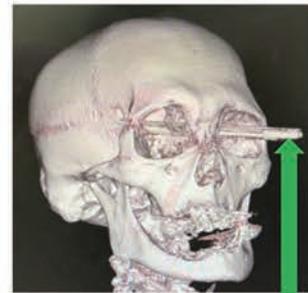
頭部外傷 (軽症から重症まで)
※小児虐待が疑われる症例も対応可能です。



小児頭部外傷

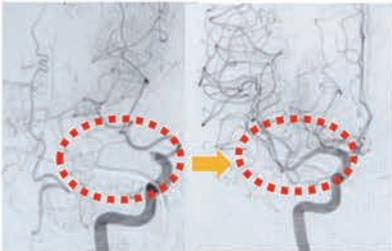


頭蓋骨骨折



穿通外傷

脳血管障害 (急性期脳梗塞から頭蓋内動脈狭窄症・もやもや病まで)



機械的血栓回収療法
(右内頸動脈)



頭蓋内-頭蓋外バイパス術
(中大脳動脈閉塞症・もやもや病)

低侵襲治療 (小開頭および整容的クリッピング術から神経内視鏡治療まで)

手術前

手術後

手術前

手術後



脳動脈瘤に対する開頭クリッピング術

神経内視鏡による血腫除去術

脳神経外科ホットライン : 03-6807-1650

詳細は当科ホームページをご覧ください

<https://www.twmu-amc-neurosurgery.jp/>





東京女子医科大学附属 足立医療センター

心臓血管診療部



緊急連絡先

**03-6807-1992 (直通) または
03-3857-0112 (ダイヤルイン)**

⇒心臓血管診療部直通PHS: 31129 (8時半～17時)

※時間外は代表 03-3857-0111へおかけ下さい!

部長

嵐 弘之

PHS : 31143
外来 : 木曜午前・
月水木金午前 初診

医局長

岩波 裕史

PHS : 31151
外来 : ・水曜午後
火曜午前 (初診)

山田 隆弘

PHS : 31153
外来 : 月曜午前

森岡 佑太

PHS : 31152
外来 : 金曜午後

中田 悠貴

PHS : 31145
外来 : 月曜午後

- ✓ 平日午前中に来院いただければ、断ることはありません。
- ✓ 超急性期から慢性期のいかなる循環器疾患にも対応いたします。
- ✓ 予約が取りにくい場合も直接ご連絡いただければ対応します。

03-5647-8288 (予約専用ダイヤル) 平日9時～16時30/土曜9時～12時30

2024.07



サルコペニア外来の御案内 ～木曜午後 完全予約制～

サルコペニアとは、筋肉量が減少し、筋力や身体機能が低下している状態のことをいいます

サルコペニア外来では、

1. サルコペニアのチェックを行い
2. 心臓や肺の検査のうえ
トレーニングに支障がない事を確認し、
3. 運動療法、トレーニングの指導に進みます



担当医師 リハビリテーション科 降矢芳子教授

ご予約は電話で承っております

- ・医療機関から 03-3857-0112 (ガイダンス21811)
(受付時間 9:00-16:00 (土曜日は9:00～11:00))
- ・患者さんから 03-5647-8277 (直通)
(受付時間 9:00-16:30 (土曜日は9:00～12:30))



臨床推論を専門としており、以下のような患者様を是非ご紹介ください。

- ・ 診断が困難な患者様
- ・ 症状からどの科に相談したら良いのか迷う患者様



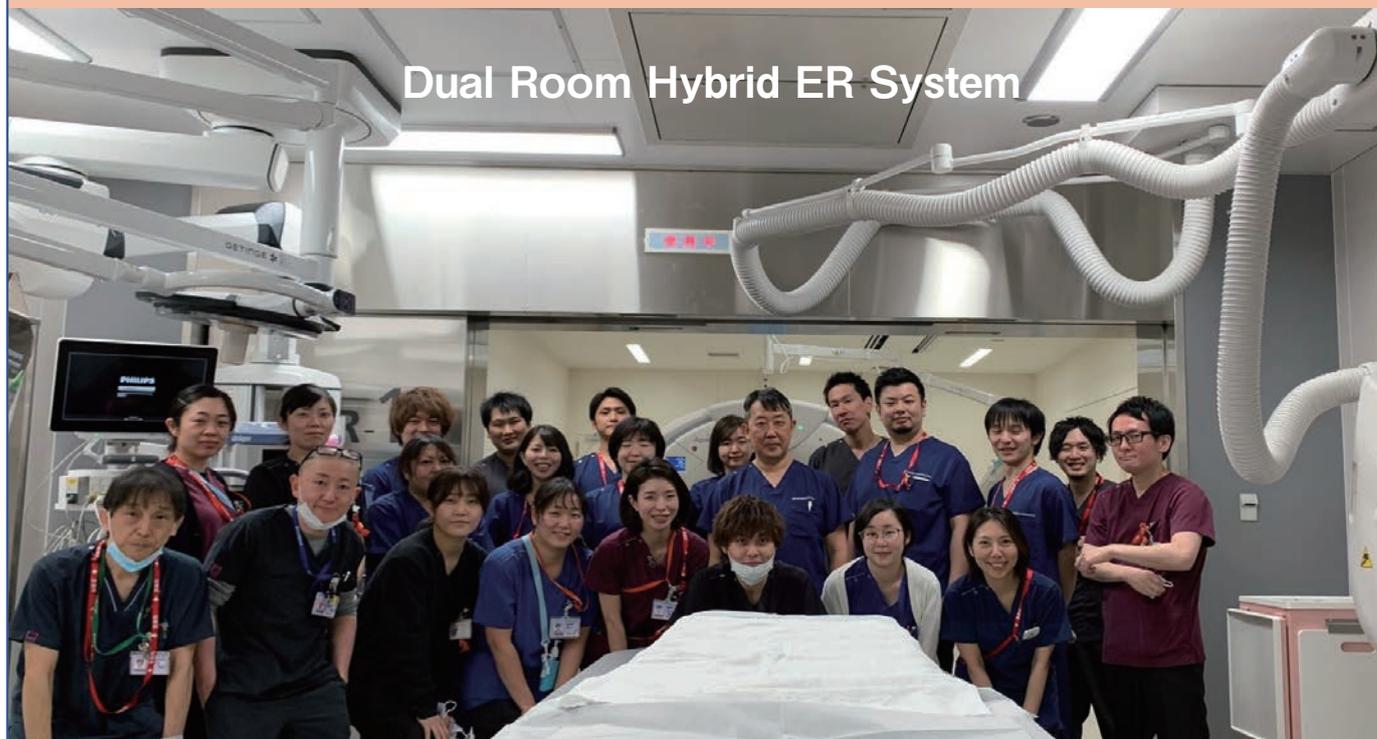
丁寧な診察、丁寧な説明を心がけます。

- ・ 診断をつけ、必要に応じて専門医へ紹介いたします。
- ・ ご紹介いただいた先生にはしっかり経過報告を致します。
- ・ 状態が安定しましたら、患者様にはご紹介いただいた先生の外来に戻っていただけるよう努めます。

		月	火	水	木	金	土
総合内科・ 総合診療外来	午前	青鹿	青鹿	青鹿	—	青鹿	青鹿 (不定期)



救急科専門医による迅速な治療と集中治療(救命ICU)管理



Dual Room Hybrid ER System

対象疾患：敗血症・急性腹症・消化管出血・重度ショック・急性腎不全・急性呼吸不全・急性循環不全・意識障害・中毒・熱中症・低体温・多発外傷など急性発症の重症疾患

都内でトップクラスの3次救急患者数を応需しています。
新設された**Acute Care Surgeryセンター**や各専門診療科と連携し、ECMO（人工心肺）などハイレベルな救命医療を実践します。
IVR医と連携していますのでアンギオ症例はご相談ください。

【症状軽快後は早期転院受け入れにご協力ください】

救命ホットライン **03-6807-1741**
24時間



東京女子医科大学附属足立医療センター
〒123-8558 東京都足立区江北4-33-1
03-3857-0111 (代表)



外傷外科・一般外科・Surgical ICUの3領域を網羅 [体幹部外傷] [急性腹症] [集中治療]

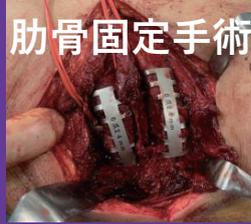


開腹緊急手術



*手術を必要とする急性腹症（消化管穿孔、腸管壊死、腹膜炎など）や外傷による胸腹部臓器損傷などに対応します

肋骨固定手術



*多発肋骨骨折で疼痛が強い、骨片の変位が大きい、骨折断端が胸部大動脈に近いなどは固定手術の適応です

米国発の新しい外科診療分野です。外傷外科と急性腹症などの外科緊急手術を執刀します。また初療から集中治療まで主治医科として担当します。最先端Hybrid ERシステムを活用し、新しい枠組みの外科救急診療です。重症の緊急手術症例はご連絡ください。多発肋骨骨折は受傷後1W以内にプレート固定術を行い、早期社会復帰を目指してます。ご紹介ください。

救命ホットライン
24時間

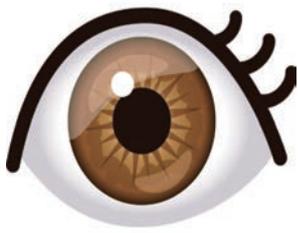
03-6807-1741

東京女子医科大学附属 足立医療センター

〒123-8558 東京都足立区江北4-33-1

03-3857-0111 (代表)



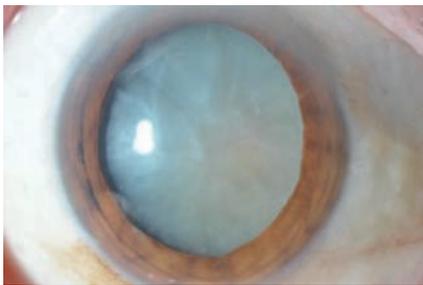


視機能を考えた 低侵襲眼科手術

白内障・緑内障・網膜硝子体手術において、
時流に沿った技術を導入し、低侵襲診療を実践

- 白内障手術併用低侵襲緑内障手術の成績も良好
- 乱視矯正レンズや多焦点レンズの実績も豊富
- 疼痛に弱い方や不安症な方は笑気麻酔も併用可能
- 眼瞼・片側顔面けいれんにも、ボトックス注射施行

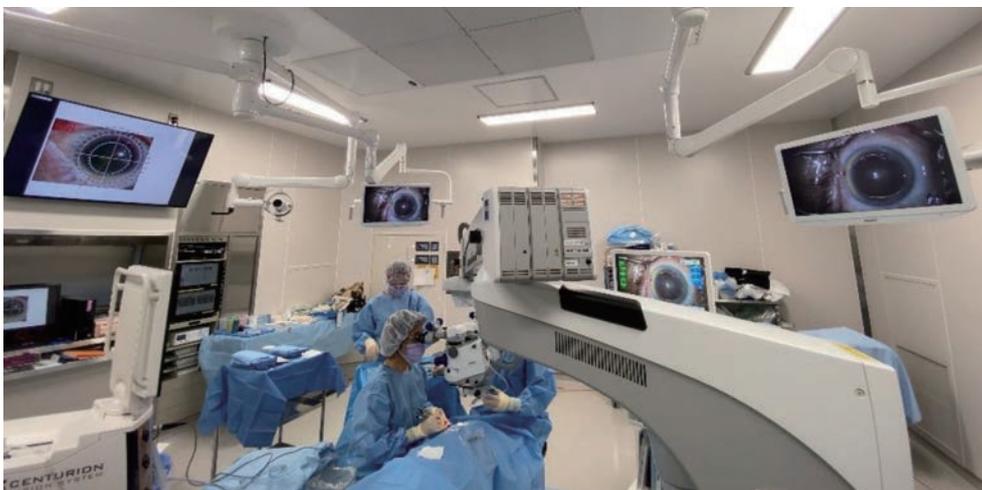
78歳
白内障



かすむ、視力低下



眼内レンズ挿入し視力1.0



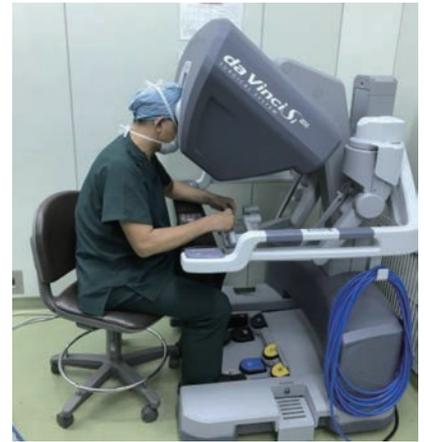
須藤教授の外来は、月曜日と木曜日に予約を承っております。



患者さんにとって最善の治療 を心がけております

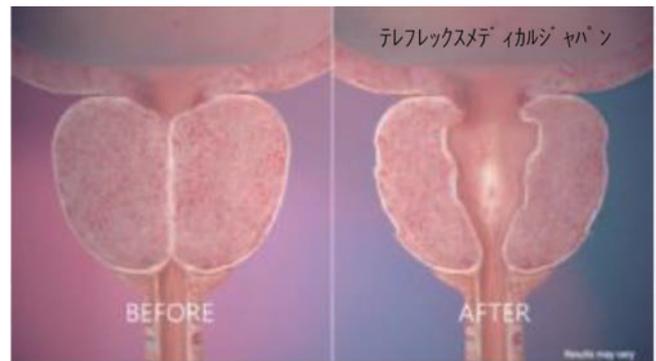
• Da Vinciによるロボット手術

- 腎部分切除全国3位
- 膀胱全摘術都内7位



• 2024年より低侵襲前立腺

肥大症手術として
経尿道的前立腺
吊り上げ術 (Urolift®)
を開始



- 2泊3日の入院で可能

治療前

治療後

• ホルミウムレーザーによる結石治療

初診医

月	火	水	木	金	土
近藤		近藤	西村	土岐	堀内
堀内		西村	葛山 沢田 <small>(第3)</small>	中村 長坂	

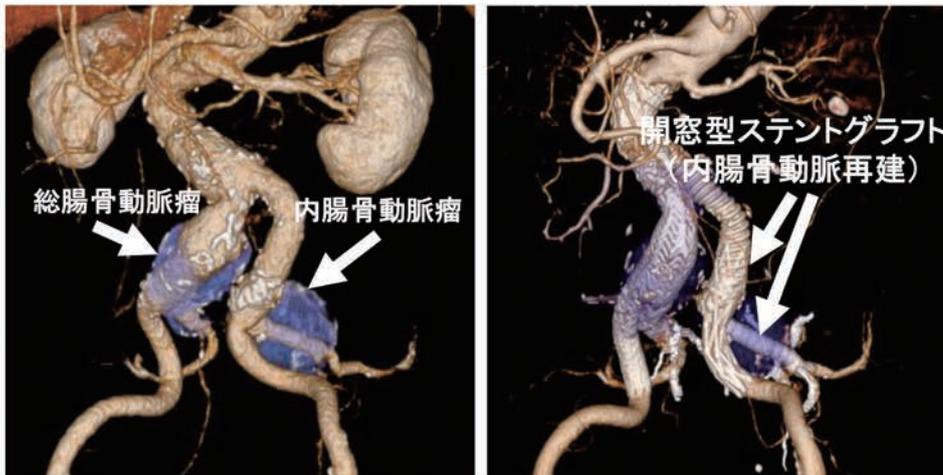


令和6年10月1日より心臓血管外科の部長代行として赴任いたしました、古川博史（ふるかわひろし）です。心臓血管外科では心臓大血管手術や腹部大動脈瘤手術、ステントグラフト内挿術、末梢血管手術（EVT含む）、バスキュラーアクセス手術など、多くの心臓血管疾患の診療や外科手術を、本院の心臓血管外科と密に連携しながら行っています。近年の高齢者の増加とともに、侵襲の少ないカテーテル治療も積極的に行っています。引き続き地域医療に貢献できる診療科として、医局員一同、全力で診療、治療にあたります。

また、心臓血管疾患の診断や治療内容、治療方針、手術適応など、お気軽にお問合せください。よろしくお願いいたします。

ハイブリッド下肢完全血行再建術

ステントグラフト内挿術（EVAR）



外来担当表

	月	火	水	木	金	土
午前		池原		古川		古川 (第1, 2, 4, 5週)
午後		池原		古川		



- 全症例の約75%を鏡視下(胸腔鏡・腹腔鏡)手術やロボット支援下手術などの低侵襲手術で行っています。
- 1か月以内の入院治療を目安に, 迅速に精査しています。
- 診断に難渋する症例も承りますのでご紹介下さい。

上部消化管

- 食道癌
- 胃癌
- ヘルニア手術



3D画像による
胸腔鏡下食道切除術

下部消化管

- 直腸癌
(ロボット手術)
- 結腸癌



ロボット支援下
直腸癌手術

肝胆膵

- 胆石症
- 肝腫瘍
(原発/転移性)
- 膵腫瘍



3D画像による
腹腔鏡下肝切除術

	月	火	水	木	金	土
午前	塩沢俊一 (がん遺伝子) 碓井健文 松本敦夫	浅香晋一 岡山幸代	塩沢俊一 横溝 肇 岡山幸代	横溝 肇 久原浩太郎 下嶋優紀夫	島川 武 浅香晋一 西口遼平 小川雅子	浅香晋一 (ヘルニア) 河野鉄平 末吉 亮
午後	世川 修 (1,3,5週)	碓井健文 河野鉄平	横溝 肇 岡山幸代	塩沢俊一 横溝 肇 久原浩太郎 下嶋優紀夫	島川 武 浅香晋一 西口遼平 小川雅子	☎ 外科外来 内線 31696
	専門領域：上部消化管 下部消化管 肝胆膵 小児外科					

【栄養サポートチームの活動紹介】

全ての患者さんに最適な栄養を提供するため、当院では「栄養サポートチーム」(NST)を構築し、以下のような活動を行っています。

【NSTの構成と標記】 NSTは、医師、歯科医師、薬剤師、看護師、管理栄養士、言語聴視士、歯科衛生士、臨床検査技師など、職種を超えたチームで構成され、「すべての患者さんに適切な栄養を」を理念に活動しています。



【活動内容】 NSTは、患者さんが指定された栄養量を十分に提供できない場合や、特殊な栄養補給や栄養ルートが必要な方を対象としています。毎週火曜日のカンファレンスや回診で、患者さんの情報を共有し、様々な問題を検討しています。

- ・低体重や体重減少などの栄養障害の改善
- ・食事が少ない患者さんへの食事支援
- ・栄養療法や栄養ルートの検討
- ・経腸栄養や静脈栄養の投与内容のプランニング
- ・嚥下機能の評価や嚥下造影検査
- ・胃ろう造設に関わる相談



【他科・チームとの連携】

歯科口腔外科、リハビリテーション科、緩和ケアチーム、褥瘡対策チーム、感染対策チームおよび患者サポートセンターと連携しながら質の高い栄養療法を導入しています。

【ご相談の気軽さ】 NST は、病院スタッフのお声掛けでご利用いただけます。患者さんやご家族からの相談も歓迎しておりますので、お気軽にお話ください。

緩和ケアチーム

病気の進行に伴う痛みや不安を和らげ、患者様ができる限り快適で尊厳ある生活を送れるようサポートしていくチームです。

〈構成メンバー〉

医師
看護師
薬剤師
臨床心理士
ソーシャルワーカー
多職種専門官が連携



身体的な痛みを和らげるだけでなく、心のケアや家族へのサポートも大切にしています。

ご家族への支援を通じて、共に歩む力強いサポートを提供します。

どんな些細なことでも、どうぞ相談ください。

**私たちは、あなたとご家族の大切な時間をより良いものにするために
全力でサポートいたします。**

外来：第二、第四月曜午後 14:00-15:30

乳腺診療部内緩和ケア外来 (担当医：湯川)

当院では、地域医療機関との連携推進と医療従事者相互の研鑽をはかり、組織的な連携を結ぶことにより、患者さんによりよい医療を提供できるよう、地域医療連携登録医制度を行っております。

附属足立医療センター地域医療連携登録医になっていただけますと、

1) 地域医療連携登録医の掲示用証書をお送りします。

5年毎の更新とさせていただきます。

2) 附属足立医療センターホームページの地域医療連携登録医一覧に貴院ホームページのURLを掲載させていただきます。

ホームページをご覧になった患者様に医療連携をしっかりと行っている医療機関として、良い印象を持っていただけるかと存じます。

3) 地域医療連携に関する情報のご案内をいたします。

城東地区地域連携フォーラムのご案内、各種研修会、勉強会などのご案内を差し上げます。

4) 附属足立医療センターの図書室を利用し、医学論文の検索や、論文のコピーを行っていただけます。(「図書室利用手引き」を郵送しますので、ご覧ください。)

5) 入院患者さんの訪問(開放型共同病床・共同診療)

ご紹介いただいた患者さんが入院した場合、病棟にてその患者さんの検査結果や治療計画などについて主治医から説明を受け、退院後の逆紹介などについてご相談いただけます。

(事前に患者サポートセンター〔地域連携〕までお申し込みください。主治医、病棟と調整いたします。)※現在コロナ禍のため見合わせております。

6) 附属足立医療センター専門医電話相談を受けていただけます。

当院の各専門医資格を持っている教授、臨床教授、および准教授が週に各1時間の枠で専門疾患の診断・治療などについて電話でご相談に応じます。(詳細は、地域連携室へお問い合わせください。)

7) 共同利用の実績等、閲覧を希望される場合は患者サポートセンター〔地域連携〕にて対応いたします。

※この制度についてご理解いただき、ぜひともご登録をお願い申し上げます。

【お問合せ先】

東京女子医科大学附属足立医療センター 患者サポートセンター〔地域連携〕

〒123-8558 東京都足立区江北4-33-1 TEL: 03-3857-0112 (内線21811)

医療機関さまからのご予約

◆初診予約センター

☎ **03-3857-0111** (自動ガイダンス②→①)

【受付時間】 平日9:00～16:30 土曜9:00～12:30

◆WEB初診申込み

<https://twmu-amc.jp/fm2/info/>

医療機関さま用
WEB初診申込み
ページはこちら



※ 当院の「診療申込書」「紹介・診療情報提供書」専用冊子をご入用の先生は地域連携室へお申し付けください。

紹介状をお持ちの患者さんからのご予約

◆初診予約センター

☎ **03-5647-8288** (直通)

【受付時間】 平日9:00～16:30 土曜9:00～12:30

(※電話が混んでいる場合はWEBもご利用ください。)

◆WEB初診申込み

<https://twmu-amc.jp/fm1/info/>

患者さん用
WEB初診申込み
ページはこちら



転院のご依頼・ご相談

◆ベッドコントロール担当

☎ **03-3857-0112** 内線 **31535** (直通)

【受付時間】 平日9:00～16:30 土曜9:00～12:30

休診日

第三土曜日、日曜日、祭日祝日(振替休日)

年末・年始：12月30日～1月4日

本学創立記念日：12月5日(当日が日曜日の場合は、翌日)

夜間・休日等の救急外来についてはホームページをご参照ください。

ホームページ

<https://twmu-amc.jp/>

当院ホームページは
こちら



バス路線図はこちら
(足立区ホームページ)

